

2019年1月11日



# プレスリリース

発信元 昭和の森 芸術文化振興会 事務局  
担当 幸田義康  
Tel. 042-546-1105  
Fax. 042-541-4958  
<http://showa-no-mori-organization.jp>  
E-mail y.kohda@showa-aircraft.co.jp

## 「昭島・昭和の森 武藤順九彫刻園」開園に関して

昭和の森芸術文化振興会（東京都昭島市、会長：福持 克之助）は本年6月9日（日）昭島駅北口フォレスト・イン昭和館北側に隣接する昭和飛行機工業株式会社が保有する樹林地に昭島市と協力し「昭島・昭和の森 武藤順九彫刻園」を開園することになりました。

一昨年より誘致活動を行い2018年10月に昭島市、昭和飛行機工業株式会社、一般社団法人風の環及び昭和の森芸術文化振興会にて協力して開園に当たる旨の覚書を締結しました。

この樹林地は昭島市のまちづくりの基本計画である都市計画マスタープランにおいて、緑の拠点として保全を図ることとされています。

「保全すべき樹林地に木漏れ日に溶け込むように武藤順九氏の作品を配置し、自然と共に芸術に触れあうことができる空間を創造する」この彫刻園は、おそらく日本で初めての試みです。

尚彫刻園開園の詳細につきましては後日あらためてプレスリリースする予定です。

### 武藤順九氏プロフィール

1950年宮城県仙台市生まれ、東京芸術大学美術学部卒業とともに渡欧し、現在はイタリアに居を構え、彫刻、絵画、石彩等幅広く活躍。  
特に、2000年バチカン市国のローマ法王公邸に作品「風の環・PAX2000」が永久設置され、2006年には世界平和を象徴するモニュメントとして仏教発祥の地インド ブッタガヤのマハボディ大寺院（世界遺産）に「風の環・PAX2005」、さらに2009年にはネイティブアメリカンの聖地ワイオミング州のデビルズタワーに氏の作品「風の環・PAX2008」が後世へのメッセージとして永久設置されました。これら一連の作品の永久設置は世界芸術史上初めての偉業と言われています。

### [ 昭島・昭和の森 武藤順九彫刻園 概要 ]

- ・開園日 2019年6月9日（日）  
（2019年6月8日（土）17:30～フォレスト・イン昭和館にて関係者向けレセプション開催）
- ・場 所 昭島市昭和の森（フォレスト・イン昭和館北側樹林地）
- ・作 品 武藤順九彫刻作品9点
- ・入園料 無料
- ・運営主体 昭和の森 芸術文化振興会
- ・協 力 昭島市、昭和飛行機工業株式会社、一般社団法人風の環
- ・協 賛 アーバンリゾーツ昭和の森株式会社